

教育部からのお知らせ



①生涯教育システムの受付方法変更のお知らせ

日本作業療法士協会（群馬県作業療法士会）主催の研修に関して、受付方法が変わります。2020年4月からの各研修会受付では、研修受講カードのバーコードを読み取り受付する方向で準備をしております。今までは生涯教育手帳を使用し、お忘れの際は参加証明書を発行し、後日対応しておりました。しかし、今後は研修受講カードをお忘れの場合には作業が非常に煩雑になる可能性がありますのでお忘れないようにお願いします。また、以前より新卒の方や、途中入会の方など研修受講カード（会員番号）が未着という状態で研修に参加される方もいらっしゃいましたが、今後は研修受講カードが発行されていない状況ではポイント付与されません。非会員扱いでの参加となってしまいますので今回の変更にあたり早めのご入会をお勧めします。作業療法士としてのスキル、そして、認定作業療法士に向けて着実に受講を進めていただきたいと思いますのでご理解とご準備のほどよろしくお願い申し上げます。

②生涯教育手帳移行について

○生涯教育システムの変更に伴い、2020年4月から生涯教育手帳を廃止します。

手帳(生涯教育受講記録)にある研修等の受講履歴を生涯教育システムへ登録します。

○手帳移行の運用：

- 移行期間(手続き期間)：必ず以下の手続き期間内にご自身で手続きを行ってください。

2020年4月～2021年3月31日まで

※期間内に手続きを行わない場合は、手帳に記載されている受講記録が無効になる場合があります。

- 手帳の移行手続きは、原則1回のみです。複数回手続きすることはできません。

○具体的な手段：

2020年4月に、日本作業療法士協会ホームページ＞会員向け情報＞生涯教育制度のページにて、「手帳移行の運用」と「手帳移行の手順書」が掲載される予定です。

2つの資料を確認し、パソコンまたはスマートフォンにて手続きを行ってください。

③手帳移行の準備について

○手帳の移行をするにあたり、移行期間までに、以下の準備を行ってください。

- 2019年度(2020年3月31日)までに受講した現職者共通・選択研修の履歴がすべて記載されていることを確認してください。都道府県作業療法士会(以下、士会)の印鑑が必要なものは押印を依頼してください。なお、押印に関しては、2020年度の県士会主催の研修会で教育部スタッフに依頼予定のため、ぜひ研修会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で2020年度の研修会の日程はまだ決まっておりませんが、事態が収束し次第、皆様にHP等でご連絡する予定です。

※詳細は「日本作業療法士協会誌 2月号」のP3～5に本件の説明が掲載されています。

ご確認いただけますと幸いです。

教育部部長 今井卓也